



異世界の

スケバタウン

雌豚ドラゴン市場編 ①

ERO
H
成年向け

Companion Profile



クロヴィア・リンドヴルム (覇竜族)

年齢	240歳位 (外見は20代前半)
身長・体重	164cm 67kg
血液型	ドラゴンブラッド
B/W/H	104/65/92
性格	相手に尽くす方だ
好きな食べ物	肉類
将来の夢	自分の子ども達と日々を過ごす事
好きなタイプは?	交尾好きで遅しい雄
好きなプレイは?	膣出しならなんでも
お客様へメッセージ	向こうの世界では雄が貧弱すぎて子宝に恵まれなかったが『この世界の雄となら子どもが出来るやも知れぬ』と支配人に聞いて入籍した。とにかく時間一杯まで何度も交尾してくれると嬉しい。体力には自信がある。だが避妊は絶対に許さん。

支配人からコメント

妾の娼館に入籍し間もない故、所作にはちいと難アリじゃが「るつくす」は極上である？
房事にも積極的じゃし、御主も満ち足りた時間を過ごせる事間違いなしじゃな！
……あ～、じゃが決して避妊はするでないぞ。……怒り狂うて縊り殺されるやもしれぬ。
まあ孕ませてしもうても気にするでない。養育費の援助位はしてやるゆえな。

異界の異種族が犇めく風俗街
通称【異界のスケベタウン】である

異界の
スケベタウンへ
ようこそっ♡♡

今夜は…





ダ・レ・と♡

一夜を共にされますか♡

♡

今日はドラゴン娘専門の風俗店
『雌豚ドラゴン市場』にやってきた

今日はこのお店の支配人である
『シユシユ』という女性から
『飛びきりのおなごが入籍した』との
連絡が来たためだ

ようやく来おったか
馬鹿者めっ！

罰として
チューをしてやる♥

おやっ♡

シユシユと軽く挨拶を交すと
店の奥へ案内してもらおう

腕を絡めながら可愛らしく
おねだりをする彼女に
ドキリとしてしまう

後で妾の相手もたっぷり
してもらおうからの…♡

——気を取り直して
当の『飛びきりのおなご』を
紹介してもらおう

ええ…っ!?

キム
キム

まあよい
おおこれじゃ
この娘が件の娘よ!

Companion Profile



クロヴィア・リンドガルム

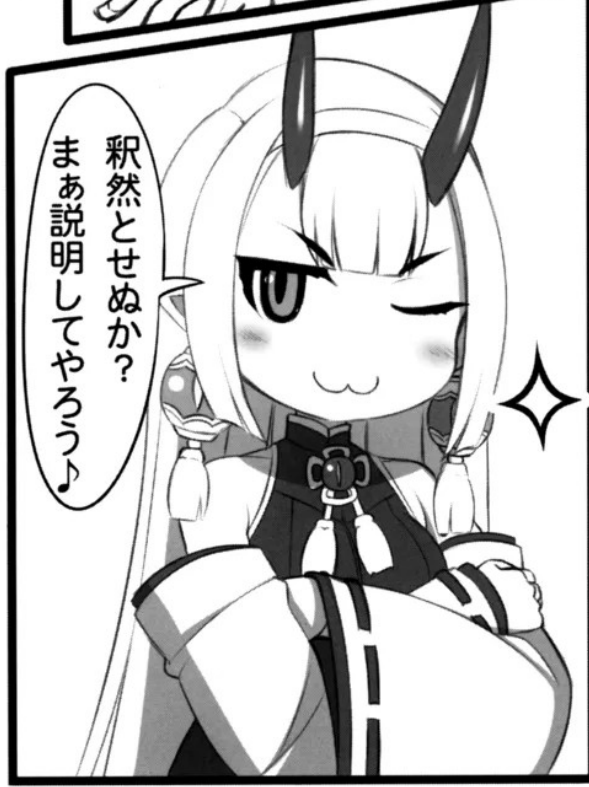
年齢	240歳位 (外見は18代前半)
身長・体重	164cm
種族	ドラゴン
身長	104cm
性別	♀
好きな食べ物	
得意な技	自分の子
好きなアイテム	交
好きなプレイ	
この娘と	

妾の船船に入籍し間もない
房事にも積極的じゃし、
……あ〜、じゃが決して避妊は
まあ孕ませてもうても気

褐色のドラゴン娘が…
別段そんなに飛びきりと言えろような
ものでもないような気がするが——

釈然とせぬか?

まあ説明してやろう♪



この娘の名はクロヴィア
クロヴィア・リンドヴルムじゃ

竜族の中でも高位に位置する覇竜族の
その中でも指折りの名家である『リンドヴルム家』の娘じゃ

こやつがいた世界の雄は
どうにも弱弱しく頼りなくての
この娘も例に漏れず良い雄に恵まれぬ有様での…

たふふ



見かねた妾が

『この世界の雄なら、そなたに相応しい雌がおるやも知れぬ』
と教えてやると飛びついてきおつてな

妾の店で面倒を見ることにしたと言つ訳じゃ

んんん
乳が入らん…

ギューッ

それにクロヴィアは
強が入籍してからの初出勤じゃ
いわば『初モノ』の風俗嬢と言つわけじゃ!!!

見ての通り、抜群のぶろぽおしよんであろ?
乳もたわわに熟れておるし
太股も尻も瑞々しく良い張りをしておる

んんん

それに何より…

覇竜族は今がまさに発情期、膣内の具合もねっとり絶好調じゃ！
おまけに彼女たつての希望で避妊NGの膣出しし放題とくれば
もう出したい放題やりたい放題じゃー！存分に子宿に種汁を飲ませてやるがよい！

ドキ
ドキ

ふう…
ふう…♡

は…♡

ドキ

ドキ

んっ♡
あう…♡

ふう…♡

んっ♡

んっ♡

ぽよ♡

…と言うか、むしろ避妊は決してするでないぞ？

覇竜族はプライドが高いし、ましてやこの娘は子宝に飢えておるゆえ
避妊なぞしようものなら怒り狂うで縊り殺されるやもしれぬ
ともかく膣出しじゃー膣出ししまくるのじゃー！

どっじゃ!!!

最高アス…

異世界の スケベタウン



CROVIA LINDWURM

クロヴィアの部屋を訪れると
発情中の彼女からいきなりキスの洗礼

そのキスもそこそこ服を脱がされベッドへ押し倒される
すると彼女はおもむろにローションを取り出すと
乱暴に絞り出して腹の上にぶちまけた

その後は自身の尻や腿にも
たっぷりローションを
塗りつけて素股プレイ

アッ

勢い任せの乱暴な動きにも拘らずローションや
彼女のポリウレームのある太ももや
尻の肉厚の相乗効果によってグイグイ
と性欲が引きずり出されていく

アッ♡

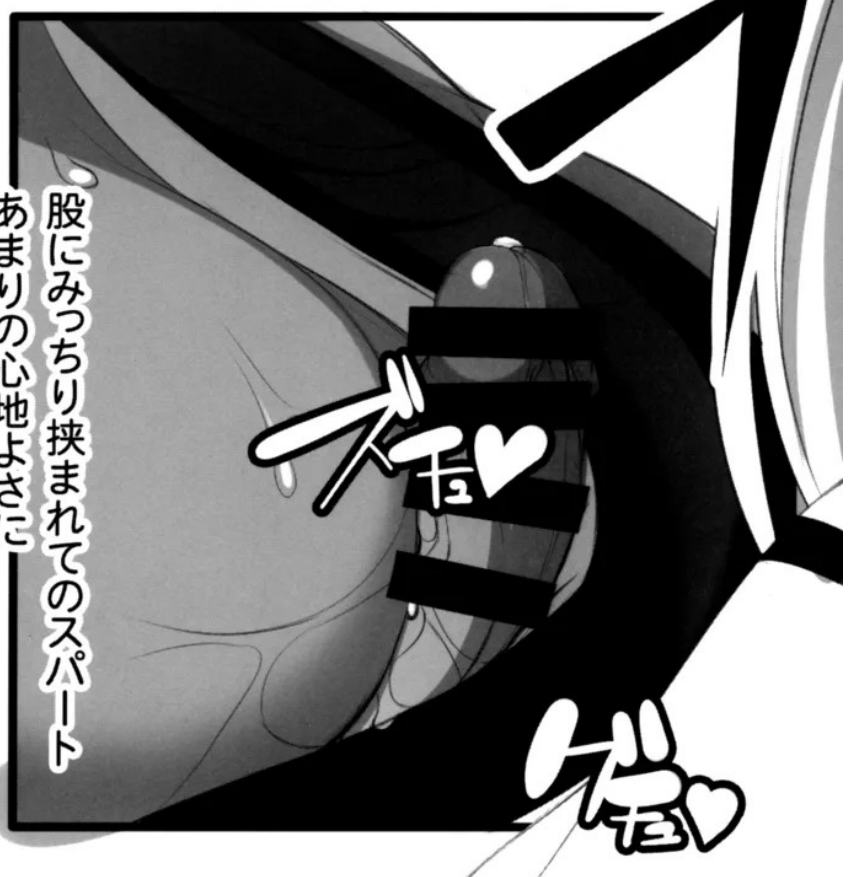
アッ♡

アッ♡



股にみっちり挟まれてのスパイク
あまりの心地よさに
思わず少し精を漏らしてしまっ

アッ♡



アッ♡

アッ♡

ちゅぽん

おま

素股で少し射精したペニスの雄の匂いに惹かれたのか嬉しそうにペニスにしゃぶりつく
亀頭への丹念な舌の愛撫に竿が跳ねる

雁首を舐る丹念なフェラチオに堪らなくなり
思わず頭を押さえつけて吐精してしまう

素股に続いて膣内以外に精を放ってしまい
申し訳ない気分になってしまったが
量と濃厚さに満足したらしく、
嬉しそうに舌上で精を転がし飲み干してくれた

エロ



ベッドに彼女を寝かせて恥部の確認
柔らかく薄めの恥毛が褐色の肌に映える

フェラチオしていた時から既に濡れていたのか
膣は奥まで粘り気のある愛液で満ち
尻の穴までしとどに濡らしていた

ペニスに愛液をたっぷり塗り塗して挿入
粘りつく膣壁を深々と穿るたび
室内が水気を含んだ淫音と
艶めかしい雌の嬌声で満たされてゆく





そして子宮口にぴったりにくっつけながらの膣内射精
射精に合わせて同じく絶頂するクロヴィア

待ちに待った待望の精液を余すことなく
たっぷり子宮内に収めていく



- 後書き -

お久しぶりです、MELです。
スペースがないので
長いあとがきは雌豚ドラゴン②にて。
今回は←コマの続きから。ではでは!

誌名: 異界のスケベタウン①
発行者: MEL
発行日: 2017.8.13
印刷所: きょうゆう出版
※無断転載は固く禁じます



そして間髪をいれず二回戦へ
これは長い一夜になりそうだ...
(異界のスケベタウン②へ続く)

自墮落喫茶

